



市議会だより

令和3年
第3回定例会
第276号
令和3年(2021年)
11月30日発行

令和2年度一般会計決算

4年連続で不認定

特選「夜明け」田口久恵



写真の掲載について詳しくは8面をご参照ください。

第67回小金井の四季の観光写真コンクール 写真提供:小金井市観光まちおこし協会

公立保育園の廃園への準備行為の中止を求める陳情書を採択 新庁舎等建設の見直しを求める決議を可決

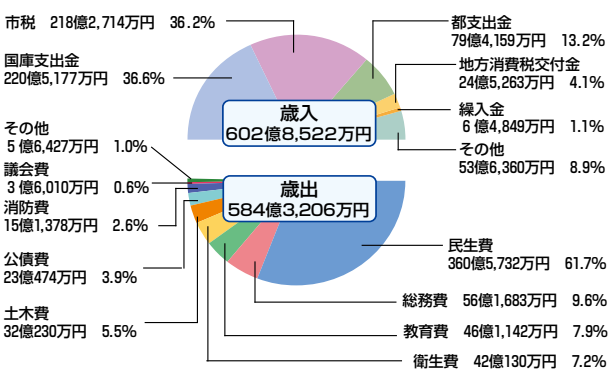
第3回定例会の概要

令和3年第3回定例会(鈴木成夫議長は、8月31日に開会し、1日間の会期延長を経て、10月7日に閉会しました。
令和2年度歳入歳出決算について

令和2年度歳入歳出決算について

一般会計の歳入総額は、602億8千522万2千円(前年度対比28.2%増)、3つの特別会計(国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計)を含めると81億84万2千円となりました。また、一般会計の歳出総額は584億3千206万5千円(前年度対比30.5%増)、特別会計を含めると793億5千985万3千円となりました。また、下水道事業会計は、地方公営企業法の一部を適用し、これまでの官公庁会計から公営企業会計に移行して初めての決算となります。収益的収入は20億8千558万円、収益的支出は19億6千665万4千円、資本的収入は171万円、資本的支出は2億2千955万円となりました。

この決算について、8月30日及び31日の本会議において議長を除いた23人で構成する決算特別委員会(岸田正義委員長)に付託し、9月28日から10月4日の5日間、約37時間にわたり審査を行いました。



10月6日の本会議において、一般会計は、起立採決の結果、起立少数により不認定となりました。また、3つの特別会計と下水道事業会計を認定としました。

「利用者等との十分な協議・理解を得ないまま公立保育園の廃園への準備行為の中止を求める陳情書」を採択

本件は、市から「新たな保育業務の総合的な見直し方針(案)」において、公立保育園3園について段階的に縮小した後、廃園とすることが示され、また、くりのみ保育園及びさくら保育園の令和4年度の0歳児の募集をしないとの説明がなされたことを受け、市民団体から提出されました。

利用者等との十分な協議・理解を得ないまま、0歳児の募集を停止する等利用者具体的に影響があるような行為をしないことを求めるものです。9月27日の本会議では、採決の結果、採択の上、市長に送付することと決定しました。

「新型コロナウイルス感染症が社会経済状況や市財政に与える影響に鑑み、新庁舎等建設の見直しを求める決議」を可決

10月7日の本会議において、7会派の議員から市長に対し、市議会として新庁舎等建設を推進することによりはならないが、新型コロナウイルス感染症による市民生活や市財政に与える影響から見直しを求める決議が提出されました。

見直しの内容は、現在の設計内容、スケジュールで建設を進めることは困難であるため、市民生活に影響のない財政見直しを示す、または、大幅なコストダウンに向けて具体的に取組むことを求めるものです。本件は、同日の本会議において、起立採決の結果、起立多数により、原案のとおり可決しました。

(3面に審議結果)

(7面に審議結果)

令和3年第3回定例会日誌

| 日 | 内容 |
|-----|--|
| 30日 | 本会議(陳情の撤回・採決、議案の審議・委員会付託・採決) |
| 31日 | 本会議(議案の審議・委員会付託) |
| 7日 | 本会議(一般質問) |
| 8日 | 本会議(一般質問) |
| 9日 | 厚生文教委員会 |
| 10日 | 建設環境委員会 |
| 13日 | 総務企画委員会 |
| 14日 | 予算特別委員会 |
| 15日 | 庁舎等建設及び公共施設マネジメント推進調査特別委員会 |
| 16日 | 行政改革推進調査特別委員会 |
| 17日 | 基本構想審査特別委員会 |
| 21日 | 基本構想審査特別委員会 |
| 22日 | 議会運営委員会 |
| 27日 | 厚生文教委員会 |
| 28日 | 本会議(委員会付託案の採決、議案の審議・採決、議員提出議案の審議・採決) |
| 29日 | 決算特別委員会 |
| 30日 | 決算特別委員会 |
| 1日 | 決算特別委員会 |
| 4日 | 決算特別委員会 |
| 6日 | 本会議(委員会付託案の採決、議案の審議・採決、議員提出議案の審議・委員会付託、案の審議・委員会付託、会期の延長) |
| 7日 | 本会議(議員提出議案の審議・採決、陳情の審議・採決) |



審議した主な議案

令和2年度一般会計歳入歳出決算の認定について

決算の概要は1面に掲載しています。

賛成討論 (要旨)

岸田正義 (みらい)

「財政健全化は明らかに進んでいる」との監査意見どおり、経常収支比率・人件費比率等の財政指数は軒並み改善し、貯金の財政調整基金は14億円増、借金の市債は13億円減。さらに可燃ごみ処理施設の本格稼働、武蔵小金井駅南口再開発の完了など長年の課題が決着。その財源を福祉に充当し、子育て予算の児童福祉費1人当たり金額、人口増加率は共に多摩26市1位と選ばれるまちに変わり始めた。残る新庁舎建設問題を決着し、次の時代の扉を開くことが必要。

反対討論 (要旨)

吹春やすたか (自民党・信頼)

令和2年は新型コロナウイルス感染症に対し国や都の支援策も多く、職員は応援体制を整え対応したことには感謝申し上げるが、市の支援策は危機管理的な状況判断とスピード感を持った行動とは言えず、限定的で消極的な姿勢であった。人件費は全国16位となり市民理解を得られていないか疑問である。庁舎建設も寄せられた市民の声に対し検討内容は不明瞭で、議会の指摘に耳を貸さずとしない市長の独断専行が目立った年であったと指摘し本決算を不認定とする。

反対討論 (要旨)

森戸よう子 (日本共産党)

反対の理由は、①新型コロナウイルス

ワクチンコールセンターの委託費が積算根拠を明らかにしないまま予算計上され、コンプライアンスが問われていること。②リサイクル事業所の存続を求め

賛成討論 (要旨)

宮下 誠 (公明党)

特別定額給付金の支給や保育園事業の推進、新生児特別定額給付金の実施、小中学生に一人一台のPC支給など、補助金や交付金等をフル活用し適切に施策を遂行したことは評価する。しかし、新庁舎建設については、総事業費も明らかにしないまま実施設計を発注した上、いまだに庁内で財政当局と協議が行われていない。また、コロナ禍で多くの市民が不安を抱えている中、庁舎建設だけを聖域化している。市長は住民感情に寄り添っていない。

反対討論 (要旨)

渡辺大三 (情報公開)

国からの通知に従わない形での職員ボーナス支給で年約1千万円、部課長職手当の大幅引き上げで年約400万円、余計な人件費が発生した。類似市である東久留米市に比べて極めて多くの正規職員を雇い、月額制の会計年度任用職員も大幅に上回っている問題が是正されていない。

新庁舎等建設事業は、財政当局との協議のないまま建設費が大幅に引き上げられ、新型コロナウイルス感染症の影響を一切考慮せず、実施設計に踏み切った以上の理由で認定に反対する。

反対討論 (要旨)

安田けいこ (生活者ネット)

「明日の小金井教育プラン」に子どもの権利への大人の理解の重要性が記載された点、子どもオンブズパソンの制度設計が市民参加で始まった点は高く評価する。最も評価できないのは、市長の都市計画道路問題への消極的な態度だ。都市計画マスタープラン中間報告(案)に道路推進と見直しを併記し、何も方針を示さず、選挙公約の「市民が望まない道路はつくらせない」という意思がどこにも読み取れない。道路の必要性を議論する場も設定されていない。

反対討論 (要旨)

坂井えつ子 (緑・つながる)

パートナーシップ宣誓制度など、評価できる取組もあったが、以下を主たる理由とし、不認定とする。都市計画道路3・4・1号線、3・4・11号線について、都知事への要望書と、都市計画マスタープランの中間報告(案)に齟齬があること。選挙において、保育園定員を更に千名増加させると公約したが、定員減となる公立保育園の廃園方針(案)の検討を始めたこと。

賛成討論 (要旨)

水谷たかこ (こがおも)

我が会派提案の複数事業が含まれ、賛成するが、付言する。学校給食調理業務委託については、平成25年に約束した「小学校4校の直営維持」を守れず、「4ブロックに分けての指導」も実施できなかったにもかかわらず、市民や議会から質問され

るまで説明や謝罪がなかった。正規職員の栄養士等の1校1人配置を「指針」に明記し、今後

反対討論 (要旨)

片山かおる (市民力エル)

小学校給食調理業務の民間委託の債務負担行為が含まれるため反対する。気候危機の社会を変えるため、都市農業、有機農業の促進が必要。学校給食への納入が農家を支え、無償給食にして子どもたちの発達を公が保障する政策を進める時代である。行革のために、学校給食調理を民間委託するのは、既に時代遅れである。また、子宮頸がんワクチン接種の積極的勧奨は理解できない。ワクチン接種被害者の状況を把握し、市民を被害者にしないよう、強く求める。

賛成討論 (要旨)

たゆ久貴 (日本共産党)

学校給食調理委託に反対する。以前に「新しい経営方針」として直営4校を維持すると約束したものを反故にするものである。委託しても安全でおいしい給食を提供し続けられるかについて、検証機関の設置の確証がなく、市民や保護者の不安は残ったままである。新たに2校を委託しても財政効果がないことも明らかになり、委託する根拠はない。約13億円が前年度繰越金として発生しており、基金に積むのではなく市民生活支援に使うべき。

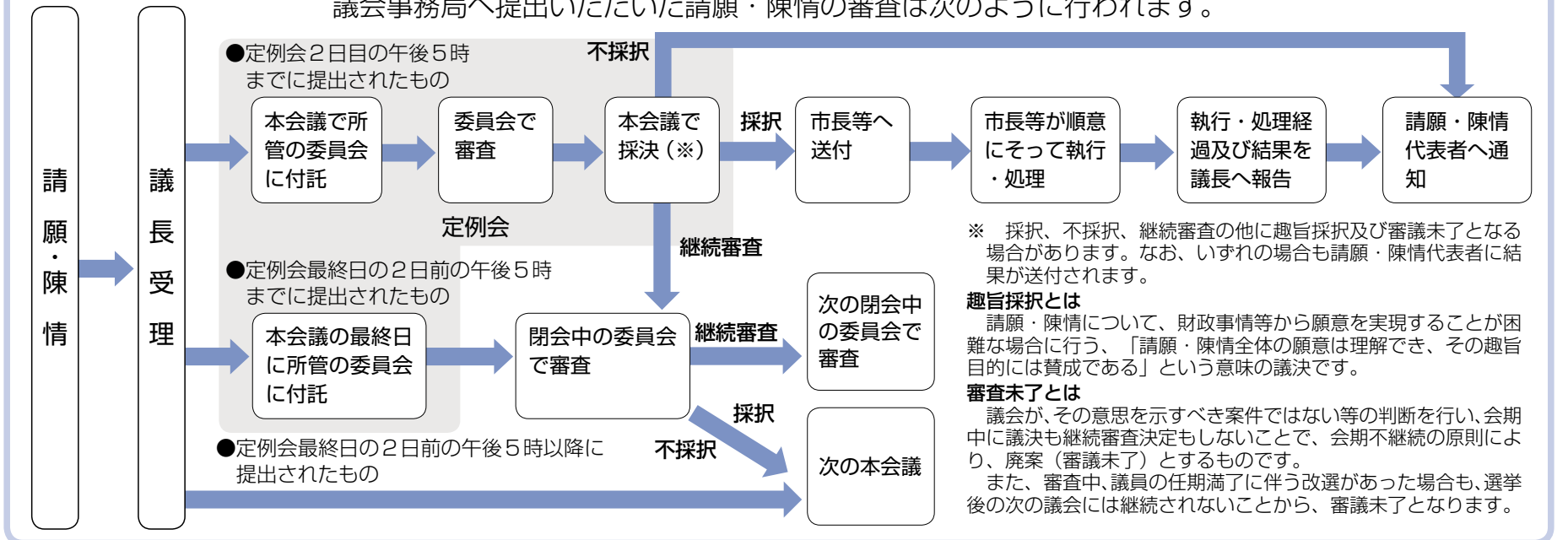
賛成討論 (要旨)

白井 亨 (こがおも)

これまで不定期に全員協議会を開催し対応してきたが、市長の都合等もあり定例会直前に半日という不十分なものであった。全員協議会では資料要求ができず、継続的な調査にならない。その都度単発な質疑で終わってしまう。日常の変化から、これまで想定されていたセーフティネットでは守れない方も多くいる。感染症の影響はまだ続くことが予想され、首長のやることを追認するだけの市議会なら不要である。特別委員会を設置し調査を進めることに賛成する。

請願・陳情の審査の流れ

議会事務局へ提出いただいた請願・陳情の審査は次のように行われます。



※ 採択、不採択、継続審査の他に趣旨採択及び審議未了となる場合があります。なお、いずれの場合も請願・陳情代表者に結果が送付されます。

趣旨採択とは
請願・陳情について、財政事情等から願意を実現することが困難な場合に行う、「請願・陳情全体の願意は理解でき、その趣旨目的には賛成である」という意味の議決です。

審査未了とは
議会が、その意思を示すべき案件ではない等の判断を行い、会期中に議決も継続審査決定もしないことで、会期不継続の原則により、廃案(審議未了)とするものです。
また、審査中、議員の任期満了に伴う改選があった場合も、選挙後の次の議会には継続されないことから、審議未了となります。

各案件に対する討論の原稿は、議員が作成しています。

| 議案の審議結果 | ○：賛成 ×：反対 △：退席 -：欠席(病気療養等) 議：議長(原則、採決には加わらず) | | | | | | | | | | | | | | | | 議決結果 | | | | | | | | | | |
|---|--|---|---|---|----|---|---|----|---|---|---|---|---|---|---|---|------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|------|
| | 自 | | み | | 共 | | 公 | | お | | 市 | | 情 | | ネ | | | 気 | | 緑 | | | | | | | |
| | 清水 | 吹 | 遠 | 湯 | 五十 | 岸 | 沖 | 鈴木 | 村 | た | 寺 | 水 | 森 | 渡 | 小 | 宮 | | 白 | 水 | 片 | 齋 | 渡 | 安 | 古 | 坂 | | |
| 令和2年度小金井市一般会計歳入歳出決算の認定について | × | × | × | × | × | ○ | ○ | 議 | ○ | × | - | × | × | × | × | × | × | × | × | ○ | × | × | × | × | × | 決 | 不認定 |
| 令和2年度小金井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | × | - | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | × | × | ○ | × | × | 決 | 認定 |
| 令和2年度小金井市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 決 | 認定 |
| 令和2年度小金井市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | × | - | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | × | ○ | × | × | 決 | 認定 |
| 令和2年度小金井市下水道事業会計決算の認定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 決 | 認定 |
| 令和3年度小金井市一般会計補正予算(第10回) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | × | - | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | 予 | 原案可決 |
| 令和3年度小金井市国民健康保険特別会計補正予算(第2回) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 予 | 原案可決 |
| 令和3年度小金井市介護保険特別会計補正予算(第1回) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 予 | 原案可決 |
| 令和3年度小金井市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1回) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 予 | 原案可決 |
| 固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 総 | 原案可決 |
| 小金井市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 厚 | 原案可決 |
| 小金井市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 厚 | 原案可決 |
| 小金井市学童保育所条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 厚 | 原案可決 |
| 小金井市道の構造の技術的基準等を定める条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 建 | 原案可決 |
| 小金井市有料自転車駐車場条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 建 | 原案可決 |
| 令和3年度小金井市一般会計補正予算(第9回) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 即 | 原案可決 |
| 小金井市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 厚 | 原案可決 |
| 小金井市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 厚 | 原案可決 |
| 小金井市会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 即 | 原案可決 |
| 令和3年度小金井市一般会計補正予算(第11回) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 即 | 原案可決 |
| 市道路線の認定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 建 | 可決 |
| 市道路線の認定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 建 | 可決 |
| 市道路線の変更について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 建 | 可決 |
| 市道路線の変更について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 建 | 可決 |
| 小金井市清掃関連施設(資源物処理施設)整備工事請負契約について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | 総 | 可決 |
| 教育委員会教育長の任命に関し同意を求めることについて | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | △ | - | △ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 即 | 同意 |
| 小金井市議会会議規則の一部を改正する規則(議員提案) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 即 | 原案可決 |

| 請願・陳情の審議結果 | | ○：賛成 ×：反対 △：退席 -：欠席(病気療養等) 議：議長(原則、採決には加わらず) | | | | | | | | | | | | | | | | 議決結果 | | | | | | | | | |
|---|--|--|---|---|---|----|---|---|----|---|---|---|---|---|---|---|---|------|---|---|---|---|---|---|---|---|---------------|
| | | 自 | | み | | 共 | | 公 | | お | | 市 | | 情 | | ネ | | | 気 | | 緑 | | | | | | |
| | | 清水 | 吹 | 遠 | 湯 | 五十 | 岸 | 沖 | 鈴木 | 村 | た | 寺 | 水 | 森 | 渡 | 小 | 宮 | | 白 | 水 | 片 | 齋 | 渡 | 安 | 古 | 坂 | |
| 件名 | 要旨 | が | く | す | た | か | 子 | 子 | 子 | 子 | 子 | 子 | 子 | 子 | 子 | 子 | 子 | 子 | 子 | 子 | 子 | 子 | 子 | 子 | 子 | 先 | |
| 1億円を超える多額の寄付に対して、市が極めて非常識な対応をして、市が極めて非常識な対応をしたのかしなかったのか厳正な調査を求める陳情書 | 寄附があった際、大変失礼であったと報道された市の一連の対応について、事実関係があったのか等、事実経過を明らかにすること、またそれを踏まえ、問題があると判断される場合には、議会として決議を可決するなど市長や行政に強く反省を求めることを求める。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | 議 | × | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | - | × | ○ | × | × | × | 総 | 採択 |
| 辺野古新基地建設を巡る問題についての意見書の採択を求める陳情書 | 国会及び政府に対し、①辺野古新基地建設工事の中止及び普天間基地の運用停止、②普天間基地の代替施設の必要性について国民的議論を行うこと、③普天間基地の代替施設は全国の自治体を等しく候補地とすること等を求める意見書の提出を求める。 | × | × | × | × | × | × | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | 総 | 採択 |
| 利用者等との十分な協議・理解を得ないまま公立保育園の廃園への準備行為の中止を求める陳情書 | 利用者等との十分な協議・理解を得ないまま、くりのみ保育園・さくら保育園の0歳児募集をしない等、利用者者に具体的な影響のある廃園に向けた準備行為を実施することを早急に止めることを求める。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 厚 | 採択 |
| リサイクル事業所再開の執行を求める陳情書 | リサイクル事業所の存続については、令和2年度において議員案ならびに4件の陳情が出され、全てが可決されている。そのため、当該施設再開について早急の執行を求める。 | × | × | × | × | × | × | × | × | ○ | - | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 建 | 不採択 (議長裁決) |
| 市議会に(仮称)「新型コロナウイルス対策調査特別委員会」を設置することを求める陳情書 | ①市議会に(仮称)新型コロナウイルス対策調査特別委員会を設置すること、②特別委員会は少なくとも全会派から委員を出せるよう構成することを求める。 | × | × | × | × | × | × | × | 議 | × | ○ | - | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | × | ○ | 議 | 不採択 |
| 監事による監査ならびに理事会の承認を経ない計算書により総会を強行した財政援助団体に対して調査を求める陳情書の撤回 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 即 | 承認 |

※可否同数の場合、議長が可否を決定します

【会派略称】 自：自由民主党・信頼の小金井 会：こがねい市民会議
 み：みらいのこがねい 情：情報公開こがねい
 共：日本共産党小金井市議団 議：議会運営委員会
 公：小金井市議会公明党 気：元気!小金井
 お：小金井をおもしろくする会 市：市民といっしょにカエル会
 緑：緑・つながる小金井

会議録が早くご覧になれるよう、未定稿(校正中)を公開しています。
<http://www.city.koganei.tokyo.dbsr.jp/>



一般質問とは

議員は、議案を審議・議決する以外に、市政全般にわたり、市長や行政機関などに対し、質問することができます。市政の運営や方針などについての質問や政策提案を行い、市の見解を求めるとをいいます。

議会Q&A

- Q 一般質問はいつ行われるの？
A 原則3月、6月、9月、12月の年4回の定例会で行います。
- Q 質問時間はどのくらい？
A 1人1回おおむね1時間以内です。
- Q 傍聴はできるの？
A だれでも傍聴できます。当日、議会事務局で傍聴の手続きをしてください。



一般質問

(4面～6面) 9月2日、3日、6日、7日

※原稿は市長部局の答弁も含めて各議員が作成しています。QRコードをスマートフォン等で読み取ると、YouTubeでご覧いただくことができます。

会派の略称

| | | | |
|----------|--------------|----------|-----------|
| (自民党・信頼) | 自由民主党・信頼の小金井 | (市民会議) | こがねい市民会議 |
| (みらい) | みらいのこがねい | (情報公開) | 情報公開こがねい |
| (日本共産党) | 日本共産党小金井市議団 | (生活者ネット) | 生活者ネットワーク |
| (公明党) | 小金井市議会公明党 | (元気！小金井) | 元気！小金井 |
| (こがおも) | 小金井をおもしろくする会 | (緑・つながる) | 緑・つながる小金井 |
| (市民カエル) | 市民といっしょにカエル会 | | |

新庁舎にタッチレスエレベーター導入を

吹春やすたか(自民党・信頼) 新庁舎には3基、(仮称)新福祉会館には2基のエレベーターが設置される。非接触型、いわゆるタッチレスタイプのエレベーターの導入を以前から提言してきた。数年後、エレベーターはタッチレスタイプが当たり前になっていくかもしれない。新庁舎・(仮称)新福祉会館の竣工後には、ご心配の方を含め多くの来庁者が見込まれる。新しい建物には将来を考え、感染しない仕組みを根本からつくっていかねばならないのでは。市は「市役所からは一人も感染者を出さない」との姿勢や、衛生面への配慮を表し、再検討すべき。



新福祉会館の設計作業を進める中、議員からも、感染症対策に対する様々な提言を頂いてきた。タッチレスエレベーターのボタン導入については有償付加仕様となりコストがかかる。建設工事を精査する中で、導入の可否は判断していくことになると考えている。その他、避難行動要支援者制度の個別計画の策定、Net119緊急通報システムの周知、災害時避難所混雑情報VACANMAPSの周知と利用に関する質問をし、市職員の防災訓練、教育現場への顔が見えるマスク導入を再提起しました。

防災無線を用いて「黙とう」の呼びかけを

清水がく(自民党・信頼) 私は、今年も終戦の日である8月15日に靖国神社を参拝し、先の大戦で尊い命を犠牲に、この日本を、ご自身の家族を、今を生かさせていたでいる私たちが、そして私たちの子孫をお守りいただいた先人の御霊に、謹んで哀悼の誠を捧げ、恒久平和に向け不戦の思いを新たにできた。そして、今の自分があるのは、自分たちの両親、それぞれの祖父、ご先祖様のご努力やご苦労があったからであるという事を理解し、先の大戦で犠牲になられた方々へ思いを馳せる機会を、市として積極的に設け、また



子どもたちに戦争の悲惨さ、二度と繰り返してはならないという思いを、市として積極的に伝えていくべきと考えます。私は、戦争の記憶を風化させることなく、先人たちに思いを馳せる、祈りを捧げる機会として「黙とう」を行うことは非常に大切だと考える。例えば三鷹市では防災無線を用いて終戦の日黙とうを捧げる周知を行っており、本市においても行うべきと考え、市に見解を伺う。部長 関係部署と他市事例等を研究し、戦争の記憶を風化させず後世に伝える、命の尊さを考えるため、周知について検討する。

私道路の修繕に対する解決策を提案します

小林正樹(公明党) ①私道の維持補修については、行政が全て対応するというには至っていない。簡易な修繕方法を確立することで、所有者若しくは地域で補修ができ、安全な生活道路の維持につながる。(ア)市民によるアスファルト補修材を使った修繕方法は有効か。(イ)シルバートンメントの新たな業務として検討しないか。



②中小学校の樹木について。(ア)「保全計画」を定める。計画的な管理を行わないか。(イ)名勝小金井(サクラ)の後継のヤマザクラの植樹も検討しないか。部長 (ア)将来的にはそうした。③デジタル・トランスフォーメーション(DX)戦略について。(ア)スケジューリングとマイルストーンの設定は。(イ)推進体制整備は。部長 (ア)それらを定めて認識を共有する必要があると考える。(イ)10月を目的に庁内体制を整えるための要綱整備、自治体DXの方向性を定め、事業に係る人財課の取組を進める。

市立公園の管理運営について

五十嵐京子(自民党・信頼) 本町三丁目の小長久保公園には平成14年にコニファー等の植木と花壇を配置した場所があり、20年近く市と市民との協働により、市民が花壇ボランティアとして参加してきた。近年、木が伸び、枝が繁茂し、既に剪定で元に戻すのは手遅れの状態で、花壇の維持も難しいと専門家から指摘されている。(ア)ボランティアの高齢化もあり、植木の手入れやボランティア募集は市の役割と考えるが、市の認識を問う。(イ)公園の管理に民間活力の導入を予定しているが、市民協働はどうなのか。(ウ)小長久保公園の



全体計画にはかなり時間がかかる。暫定的な防災公園としての活用を考えないか。部長 (ア)ボランティア発祥の地である小長久保公園の花壇は維持していきたい。(イ)民間活力導入の目的は公園の魅力向上であり、市民協働の推進は不可欠。(ウ)井戸やマンホールトイレを備えた暫定利用は難しい。最近の小長久保公園のようす



はけの森緑地と美術館の活用策を考えよう

村山ひでき(みらい) ヨナルトラスト運動で集まった募金を、はけの森緑地の整備のための寄附として受け取ることができないか。寄附の受け取りが無理でも、東京都の補助制度を活用し、一般開放できるような整備を求める。



①はけの森美術館について。(ア)作品画像の無償貸与を。(イ)市民の優秀作品の限定的な展示や、個展に貸し出すことはできないか。(ウ)2019年3月に国の登録有形文化財になった花侵庵等を貸し出す準備を。部長 ナショナルトラスト運動は、民地を購入するための活動のほずであり、土地購入以外の使用について市では判断しかねる。はけの森緑地は市民に親しんでいただく価値は高いが、常時一般開放ではなく、自然観察会や環境学習などの機会での随時開放が望ましい。都の補助と市の単費による安全性確保に重点を置いた整備を検討したい。

生徒の声を聴き校則の見直しを始めよう

水谷たかこ(こがおも) 6月に出た文部科学省の事務連絡、経済産業省のプロジェクト等、黒染め強制等の不合理な校則を見直す動きが全国的に広がっている。(ア)当市の取組や周知は。どうな感想を持つ対応はあつてはならない。教員が子どもたちの声に耳を傾けることは、子どもの意見表明権を保障するものであり、大変重要である。(イ)生徒の社会参加の意識を育む上で有効であると考え。部長 (ア)今年度、校長会で2回、取組を促し、生徒指導主任研修会でも周知



している。(イ)生徒から疑問の声が上がった際は、学級活動や生徒会で拾い上げる仕組みが各校にあり、生徒指導部で検討し、必要に応じて改定を行うことがある。部長 (ア)今年度、校長会で2回、取組を促し、生徒指導主任研修会でも周知を提案しました。

市全体の保育の質に 影響する廃園の見直しを

白井 亨 (こがおも)

市は公立3保育園の廃園方針を示した。(ア)4月に0歳児の定員割れが51人であったことが根拠の1つというが、市における20〜44歳の女性人口はコロナ禍前より増え、総務省の労働力調査では今年女性の就業率も上がっている。これらデータ分析はしたのか。(イ)市全体の株式会社立保育所の割合が多摩地域でトップだが、なぜか。(ウ)ここ7年間に新設した保育所で国基準の園庭保有率は25・9%しかないが、なぜか。(エ)公立保育園の在り方について議論すべきではないか。

討はしていない。(イ)株式会社立の保育所開設を認めないなどの市独自の基準や制限を設けず開設を進めてきた経緯がある。(ウ)駅の近くは土地が確保できず、住宅街は近隣の配慮から園庭を縮小せざるを得ない状況もある。(エ)園の役割ではなく、市の役割というように整理させていただいた。



廃園対象となつたくりのみ保育園。建物の耐震性は問題がない。

新型コロナ自宅療養者等 への支援拡充を

渡辺ふき子 (公明党)

①新型コロナ感染拡大により東京都の自宅療養者支援は遅れている。国立市の自宅療養者支援室を参考に、生活物資の支給だけでなく医師会や薬剤師会との連携など、支援の内容を充実し、積極的な支援を行わないか。

②命を守るワクチン接種の拡充について。(ア)新型コロナワクチン接種の年代別の接種状況等、現状と今後の工夫について。(イ)子宮頸がんワクチン予防接種の積極的勧奨を控えて8年、現状と今後の推進について。



自宅療養者の命を守れ

湯沢綾子 (自民党・信頼)

新型コロナウイルス感染症の急拡大により自宅療養者が増え、適切な処置を受けられずに亡くなる事案も報道されている。保健所や東京都の業務が逼迫する中、市は市民の命を守る最後の砦にならないといけない。(ア)本市を含め自治体の保健所をもたない自治体は自宅療養者の情報が得られず、市の側から働きかける術がない。情報が共有されるよう一刻も早く方策を講じるべき。(イ)市では生活必需品の支援やパルスオキシメーターの貸出しを行っているが利用者も多くない。制度の周知とともに利用しやす

い内容に改善を。(ウ)自宅療養者には不安な時にいつでも相談できる機関が必要である。市独自の窓口を立ち上げ、相談への対応や保健所との連絡調整、地元医師会等と連携した医療支援などを行って欲しい。



地方交付税の交付団体に 転落した原因を問う

斎藤康夫 (市民会議)

本市は令和3年に地方交付税の交付団体となった。この交付税は基準財政需要額に対し基準財政収入額の不足分を国が補填することにより、地方自治体が健全に運営できるようにするものである。したがって不交付団体から交付団体になることは、一般的に財政運営の悪化を示すものである。(ア)基準財政収入額と基準財政需要額ほどのような変化があったのか。(イ)その結果、本市の財政状況は悪化したのか、健全化したのか。

人割、所得割合を合わせて4億2千万円の減となった。基準財政需要額は、令和3年度普通交付税大綱で、地域デジタル社会推進費、保健所の体制強化費、教育の情報化等に要する経費等が新たに追加され、加えて令和2年度国勢調査による人口増により増加した。(イ)財政力指数はこれまで1を超えていたが、今年度は0・992となった。1を超えた分だけ普通交付税算定上の保留財源が生じ、標準的な水準を超えた行政が可能だが、今年度予算編成では財政調整基金を15億円、繰越金を5億円措置し、当初予算編成段階において大変厳しい財政状況であった。



コロナから、命を守ることを最優先に

たゆ久貴 (日本共産党)

①新型コロナウィルス感染症の新規感染者数が急増し、感染爆発、医療崩壊が深刻になっている。命を守ることを最優先するべきではないか。(ア)市内では8月28日時点で、合計80%という圧倒的多数が自宅療養を余儀なくされている。自宅療養者等支援事業は、規模を拡大して支援を強化すべきでは。(イ)症状に応じて必要な医療を全ての患者に提供できるよう、病床が足りない状況では、臨時の医療施設や医療機能を強化した宿泊療養施設の設置に向けて、市としてできることを行うことや、往診や訪問看護が受けられる体制づくりへの支援を行うべきではないか。(ウ)いつでも誰でも何度でも無料で検査を求めるが、感染爆発の状況から、少なくとも、感染者が公共施設から出た場合には、市が主導して市の負担で集団検査を行う必要があるのではないかと。民間の事業所等であれば、市が補助をし、事業所が集団検査を行えるようにするべきではないか。

部 長 (ア)工夫を重ねていく。(イ)できる対応について行えるよう、検討している。(ウ)検討したい。



中学標準服は選択可 投票所での個人情報配慮

坂井えつ子 (緑・つながる)

①市立中学校の標準服とは、着るのが望ましい推奨される服装である。(ア)スカートやスラックスは自由選択できるのか。ジャージや私服は着用できるのか。(イ)現状の周知はしているのか。積極的な周知を求めないか。

部 長 (ア)スカート又はスラックスは自由選択でき、ジャージの登下校も可能。私服は各校長の判断となり、現在は1校で認めている。(イ)積極的な説明は行っていない。個別に相談を受けた際に丁寧に説明している。新1年生保護者説明会があるため、説明に加えるように各学校に働きかけていく。



新庁舎等建設の コストダウンを求める

水上洋志 (日本共産党)

新庁舎及び(仮称)新福祉会館建設について問う。(ア)資材高騰などの影響により、現在の建設費84・4億円を上回った場合どうするのか。(イ)第2回定例会で可決した決議は、「市民生活に中長期に影響を与えず、安心して着工できる財政的な裏付けやコストダウンの内容が市議会にも市民にも理解されなければ、着工に同意することは困難」としている。市長もこの間、「コストダウンに全力を傾注する」と述べている。どれくらいのコストダウンを見込んでいるのか。また、その方策は何か。(ウ)十数億

円のコストダウンのために、設計と条件の見直しが必要ではないか。(エ)市長は、財政見直しを踏まえ重大な決断をしなければならぬと述べているが、その内容とは何か。



新庁舎等建設事業の コストダウンについて

渡辺大三 (情報公開)

新庁舎等建設事業について。(ア)新型コロナウィルス感染症が昨年3月に顕在化したのが、その蔓延・長期化、市財政への影響を踏まえてのコストダウンの具体的な検討、金額などを明示しての指示は何ら行われていないということか。(イ)新型コロナウィルス感染症の影響を受け、コストカットしなければならぬという結論を踏まえ、何か具体的にアウトプットは出ていないと認めるか。(ウ)新庁舎等建設事業において(仮称)新福祉会館に免震構造を採用しない問題について、「障害のある人もない人も共に学

び共に生きる社会を目指す小金井市条例」は、「市は事業を行うに当たり、社会的障壁の除去の実施について、合理的な配慮をしなければならない」と義務付けている。高齢者・障がい者・乳幼児が多く利用する施設の整備に、合理的配慮を無視するのは条例違反の設計だ。



マイナンバーカードの普及促進に向けて

宮下 誠 (公明党)



(ア)本市におけるマイナンバーカードの交付状況は、(イ)健康保険証として10月から本格運用される。どのようにならなければならないか。(ウ)図書カードとしての利用や自治体マイナンバー事業を行わないか。

課長 (ア)直近の交付率は7月時点で36・9%、1年前と比べると15・1%増えている。全国平均は35・9%であり遜色はない。市民が交付を申請してからほぼ1か月で通知書を送付している。また、カードの受取については、予約サイトから予約し、交付専用窓口まで来庁いただいております。

豪雨災害の対策の強化を求める

森戸よう子 (日本共産党)



①近年、線状降水帯のような豪雨に対し、抜本的な対応を検討していくことが必要であり、東京都の豪雨対策基本方針も改定されている。(ア)小金井市内では内水氾濫となるが、土のうの配備など市が対策を検討しないか。(イ)氾濫後の消毒の体制はどのようにしているか。(ウ)市の防災マップの認識を深める説明会を地域ごとに開催しないか。(エ)既に設置されている避難所の運営協議会を拡大しないか。

部長 (ア)内部でどのような形ができるか研究したい。(イ)内水氾濫による消毒方法については精査していく必要がある。(ウ)担当においても順次ご相談に応じ、できる限りの対応をしたい。(エ)サポートできることは引き続き行っていく。

②都市計画マスタープラン(案)に都市計画道路の整備を述べるのであれば、(ア)市は交通量調査を行った上で検討すべきだ。(イ)パブリックコメントなどで、多くの市民が自然を守って欲しいと求めている。これら声を尊重して対応すべきではないか。

すこやか保育ビジョンの活用に必要な取り組み

岸田正義 (みらい)



市民参加で2年25回に及ぶ会議を積み重ね策定された小金井市すこやか保育ビジョンは、課題である新たな保育業務の総合的見直し方針案の可否に関わらず、取組を進めなければならぬ。公立保育園の役割は保育ガイドラインの行政が果たすべき役割と新たな仕組みの中にも含まれ、その取組を実現するために巡回保育支援チームを設置して市全体の保育の質の向上を図り、保育ビジョンを具現化していくことが全く説明できていない。(ア)対話がなければ、これ以上先に進めることは難しい。対話はできているか。(イ)公立保育園の役割は行政が果たすべき役割の新たな仕組みを活用しながら市が担うのか。(ウ)巡回保育支援チームの目的は。(エ)現在の計画では甚だ足りない。保育ビジョン策定の目的や思い、それにより何がかわるのかを本気で周知すべき。

部長 (ア)直接の説明等が行われていない現状。(イ)公立園個別の対応ではなく、新たな仕組みにより市が全体を支えていく。(ウ)保育士OBや公立の保育士を活用し、市内保育園の連携強化や各園の支援を行う。(エ)単に段階的縮小ではなく市の保育をより良くするためのビジョンで、そのための見直しであることを説明する。

持続可能な社会へごみ減量と緑地保全を

安田けいこ (生活者ネット)



①地球温暖化が進み、環境共生社会への取組が求められる。ごみ減量の取組について。(ア)市内のごみ減量の取組は。(イ)新設される貫井北町の中間処理場に、リユース品を扱う施設を開設することは必須ではないか。(ウ)ペットボトル排出抑制のため、運動施設などに給水スポットを設置しないか。

部長 (ア)施設ごみゼロ化行動基本計画に基づき、部会ごとに行動実施計画を定め、全庁的に取り組んでいる。(イ)二枚橋を整備される施設での運用を検討中である。(ウ)他自治体の現状や課題の把握が必要と考える。

②市の緑地保全について。10年間で小金井公園の約半分の面積に相当する40ヘクタールの緑が消失した。(ア)生産緑地の指定が切れることで農地の減少が懸念される。対策は。(イ)国分寺崖線周辺の約1ヘクタールの緑地が宅地開発されるが、市の関与は。(ウ)このままでは緑豊かなまちは維持できないと危惧する。市長の見解は。

通学路・子どもの安全を地域で守る仕組みを

沖浦あつし (みらい)



(ア)学校、保護者の方々や通学路の安全点検にご尽力され、また、地域の方々から通学安全への要望もある。点検や要望した後の対応等の情報が双方に届いていない感がある。現在の課題は。(イ)危険箇所の抽出、市が行う対策の伝達や情報共有、そして地域ができる対策の協議の場として、実施されているコミュニティ・スクール(以下「CS」)を活用してはどうか。

部長 (ア)市、警察、学校、PTA、地域とが改善要望箇所等の情報共有、共通認識を持ち、対策が講じられるよう、市からのフィードバックの工夫や新たな仕組みの構築が課題である。教育長 (イ)通学路の安全確保には学区の状況や変化を常に把握する必要があり、学校だけでなく地域の方々の視点が大切である。指摘のとおり、一度課題に上がってもそれが継続したものにならないことも見つけた。通学路の安全確保には継続した話し合いが重要であり、CSも一つの手段と考える。CSは地域の教育力を集約する場や学校から情報発信を行うためだけでなく、子どもの安全確保のためにも有効と考える。■その他、「小金井市GIGAスクール構想の実践について」を質疑しました。

コロナの予防に口腔ケアと免疫力アップを

遠藤百合子 (自民党 信頼)



健康維持に口腔ケア(オーラルケア)の効果を実証されている。生涯にわたる健康の保持・増進に大きく寄与すると言われ、首都大学東京名誉教授の星旦二先生は、健康長寿には口腔ケアが最も大事であり、歯科の主治医のいる人といない人を比べると、いる人の方が長生きであると結論付けている。(ア)口腔ケアが感染症対策に有効であることの更なる周知を。(イ)ヘモグロビン検査を。(ウ)健康維持に免疫力アップが重要。免疫細胞が正常に働ける体温は、36・5度である。36・5度を維持して免疫力アップが期待

できる。また、一番簡単な方法は、よく笑うことで、作り笑いだけでも免疫力アップすると言われている。以上の広報を検討しないか。部長 (ア)小金井歯科医師会では、歯科医師から見た新型コロナウイルス感染症の対策をテーマに、市民講座を動画配信している。口腔ケアの更なる周知を図っていきたい。(イ)初めての提案ということで、各市の状況等の調査から始める。(ウ)小金井歯科医師会の先生方も連携を取りながら、口腔ケアの推進について、何ができるのかも含めて検討を続けていく。

■その他、薬物乱用防止の推進について質問しました。

視覚に障がいのある方へ「声の議会だより」をご利用ください。視覚に障がいのある方を対象に、CD及びデージーCDに市議会だよりの内容を音声で収録した「声の議会だより」をお届けしています。ご家族やお知り合いで視覚に障がいのある方がいましたら、ご利用をお勧めください。ご希望の方は、電話で議会事務局へお申し込みください。なお、収録はボランティアグループの「小金井市対面朗読の会」のご協力をいただいております。【対象】原則として障害者手帳1～6級の視覚障がいのある方(対象者以外でも、図書館本館でご利用いただけます)【申込】議会事務局(市役所本庁舎4階) ☎042-387-9947

| | |
|---|--|
| 閉会中の委員会日程及び審査案件 | 建設環境委員会 開催日時：11月2日(火) 午前10時 審査案件：9件 |
| 議会運営委員会 開催日時：10月20日(水) 午前10時 11月24日(水) 午後2時 審査案件：4件 | 総務企画委員会 開催日時：11月8日(月) 午前10時 審査案件：5件 |
| 庁舎等建設及び公共施設マネジメント推進調査特別委員会 開催日時：10月29日(金) 午前10時 審査案件：10件 | 行財政改革推進調査特別委員会 開催日時：11月18日(木) 午前10時 審査案件：1件 |
| 厚生文教委員会 開催日時：11月1日(月) 午前10時 審査案件：16件 | 基本構想審査特別委員会 開催日時：11月22日(月) 午前10時 審査案件：2件 |

※各委員会の審査案件は、QRコードをスマートフォン等で読み取ると、ご覧いただくことができます。

※委員会等の映像については、YouTubeで中継・録画配信しています。

※紙面の都合により、審査案件の掲載は省略しています。

意見書・決議の審議結果

※ 可決された意見書は、国等への関係機関に送付しました。

○：賛成 ×：反対 △：退席 -：欠席(病欠療養等) 議：議長(原則、採決には加わらず)

| 件名 | 要旨(提案議員が作成) | 議員 | | | | | | | | | | | | | | 議決結果 | | | | | | | | | | | |
|---|---|----|----|----|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|------|
| | | 清水 | 吹春 | 遠藤 | 湯沢 | 五十嵐 | 岸田 | 沖浦 | 鈴木 | 村山 | たゆ | 寺内 | 水上 | 森戸 | 渡辺 | | 小林 | 宮下 | 白井 | 水谷 | 片山 | 斎藤 | 渡辺 | 安田 | 古畑 | 坂井 | |
| 新型コロナウイルス感染症から命を守る緊急対策を求める意見書 | 政府に対して、新型コロナウイルスの緊急対策として、医療機能を強化した宿泊療養施設や臨時の医療施設の設置、入院病床の確保、在宅患者を支える体制の抜本強化、医療機関への財政支援と医療従事者の待遇の抜本改善及び感染伝播の鎖を絶つ大規模検査などを求める。 | × | × | × | × | × | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | 原案可決 |
| 1億円を超える遺贈に対し、礼を欠く対応への反省を求める決議 | 重い障がいを持ち昨年亡くなった一市民から遺贈として1億円余の寄附があったが、遺言執行者への礼を欠く市の対応、お礼文も発送されていないことが明らかになった。余りにも事務的な一連の対応は遺贈者への感謝の気持ちを欠き、市の対応に強く反省を求める。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | 議 | × | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | × | ○ | × | × | × | × | 原案可決 |
| 入管死亡事件の真相究明と全件収容主義の廃止を求める意見書 | 名古屋出入国在留管理局の収容施設でスリランカ人女性が亡くなったが、仮放免や入院の必要性など入管行政は構造上の問題がある。真相究明と再発防止のための調査、ビデオ映像の全面開示、国会での十分な審議を行うことと、「全件収容主義」の廃止を求める。 | × | × | × | × | × | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 土石流災害を防止するために、「盛り土」の規制強化を求める意見書 | 現在、宅地を造ったり、廃棄物を埋めたりする場合の盛り土は、法律で安全対策が義務付けられているが、ビルの建設工事では出た残土を処分するための規制はない。そのため、不法投棄される場合がある。土石流から人命を守るため、盛り土の規制強化を求める。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 意見書に対し、関係行政庁等の回答義務付けを求める意見書 | 意見書を受け取った関係行政庁等からは回答がなく、その処理について知る術がないため、関係行政庁等に回答義務を課すこと及び国会に対するものは、その内容の是非を審議するよう明記するなど、法に基づく意見書の実効性を担保するよう求める。 | × | × | × | × | × | × | △ | 議 | △ | ○ | - | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 出産育児一時金の増額を求める意見書 | 出産費用は年々増加し、出産育児一時金の支給があるものの、最も高い東京都では平均20万円持ち出している状況である。一方、2019年度、全国の出生数は過去最少となった。出産時の経済的な支援策を強化すべく、負担に見合う形に一時金の引上げを求める。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論を求める意見書 | 選択的夫婦別姓制度について、調査では、導入に賛成または容認すると答えた国民は反対を上回っている。また、最高裁判決では、夫婦の氏については国会で判断されるべきとされている。よって、同制度の法制化に向けた積極的な議論を行うよう強く要望する。 | × | × | × | × | × | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 生活保護の級地見直しに関する意見書 | 級地の見直しは、都市部の生活保護世帯を中心に、更なる保護基準引下げとなる恐れがある。級地の枝番の廃止の目的及び廃止後の保護基準の内容を明らかにすること、生活保護基準部会において十分な審議と検証を行えるよう検討スケジュールを見直すことを求める。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 化学合成農薬半減の目標実現のため、農産物検査規格の抜本的な見直し及び新たなJAS規格では精米を対象とすることを求める意見書 | 国は本年5月、ネオニコチノイド系農薬などの使用量を2050年までに半減する方針を打ち出した。この実現のため、農産物規格規程の着色粒規定の廃止、斑点米カメムシ類の「指定有害動植物」の解除、新たなJAS規格は精米を対象とすることを求める。 | × | × | × | × | × | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 食品に含まれる放射能基準値の規制緩和をしないことを求める意見書 | 復興庁が野生キノコやジビエなどの放射能基準値を摂取量や市場流通量が少ないことを理由に現在の100ベクレル/kgから最大100倍に緩和することを検討しているが、実害につながる恐れがあり容認できない。規制緩和をしないことを求める。 | × | × | × | × | × | △ | △ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | △ | △ | △ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 中小事業者の営業を守るため、消費税に係るインボイス制度の延期を求める意見書 | 消費税のインボイス制度(適格請求書等保存方式)は課税事業者、免税事業者のどちらも負担が増える。コロナ禍で自営業など経営危機が深まっており、対応できる状況ではない。中小企業の営業を守るため消費税のインボイス制度の実施の延期を求める。 | × | × | × | × | × | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | 原案可決 |
| 辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い、憲法に基づき公正かつ民主的に解決するべきとする意見書 | 辺野古新基地建設を中止し、普天間基地の代替施設が国内に必要か否か国民的議論を行い、必要という結論になるのなら、沖縄以外の自治体を等しく候補地とし、憲法に基づき一地域への押し付けとならないよう公正かつ民主的な手続きにより決定することを求める。 | × | × | × | × | × | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 精神科病院に入院中の患者が新型コロナウイルスに感染した場合は、速やかに感染症に対応可能な病院へ転院できるように体制の構築を求める意見書 | 精神科病院に入院中の患者が新型コロナウイルス感染症に罹患し、感染症に対応可能な病院へ転院できずに235名が死亡した。政府に対し、都道府県の首長の責任において、患者が必要な医療の提供を受けることができる体制を講ずることを求める。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 公立保育園の廃園方針(案)を巡り混乱を招いていることに対し猛省を求める決議 | 市は公立保育園3園の廃園方針を突然明らかにし、その後保護者と議会の指摘を受け1年延期を宣言した。超短期的スケジュールで廃園を決定事項のように持ち出し、保護者等に大きな混乱を招いている。これらは保護者等との理解を得て進めることを強く求める。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | △ | 議 | △ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 国からの通知に従わない職員ボーナス支給を長年にわたって続けている西岡市長の責任を厳しく問い、速やかな是正措置を求める決議 | 引き上げられているボーナスは年約1千万円になる。この財源は新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市民生活を支えるためにこそ使われるべきだ。よって、西岡市長に対し、責任を厳しく問い、この冬の支給に間に合わせて是正することを強く求める。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | △ | 議 | △ | △ | - | △ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 新型コロナウイルス感染症が社会経済状況や市財政に与える影響に鑑み、新庁舎等建設の見直しを求める決議 | 新型コロナウイルス感染症が市民生活や市財政に与える影響は予測を許さない状況だ。新庁舎等建設事業の総事業費は116億円にも膨れ上がっている。現在の設計内容とスケジュールで建設を進めることは困難である。西岡市長に対し、建設の見直しを求める。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | 議 | × | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | × | ○ | × | ○ | 原案可決 |

【会派略称】 自：自由民主党・信頼の小金井 会：こがねい市民会議
 み：みらいのこがねい 情：情報公開こがねい
 共：日本共産党小金井市議団 ネット：生活者ネットワーク
 公：小金井市議会公明党 気：元気!小金井
 お：小金井をおもしろくする会
 市：市民といっしょにカエル会
 緑：緑・つながる小金井

反対討論(要旨)
1億円を超える遺贈に対し、礼を欠く対応への反省を求める決議
 本市への遺贈による寄附を頂いた故人のご冥福をお祈りし、感謝申し上げます。市担当者が、当該遺言執行者の稲葉孝彦元市長と再三の面会や電話に応じ、市は故人の思いに配慮し、当該寄附を地域福祉基金に積み立てたことが明らかになった。本決議文は法的根拠が乏しい上に、礼を欠く市の対応が何かの明示もなく、個人情報を盾に、余りにも事務的な一連の対応とあるが、法令上の事務執行の範囲を超えた特別な対応を議会が求めることはあり得ず、反対する。

反対討論(要旨)
選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論を求める意見書
 平成27年の判決に引き続き、令和3年6月の最高裁判所大法廷でも夫婦同姓は合憲であると判断された。平成30年の内閣府世論調査では、「夫婦同姓維持が53・7%」「選択的夫婦別姓導入が42・5%」とされている。大法廷で裁判官3人が「法制度をめぐり国民の意識の有様が、よほど客観的に明らかと言えない状況にある場合」ともかく、選択的夫婦別姓の導入については、今なおそのような状況にあるとはいえない」と述べている。

賛成討論(要旨)
水上市野志(日本共産党)
 沖縄辺野古新基地の建設中止、普天間基地の閉鎖・無条件撤去が必要である。沖縄以外の自治体への基地押し付けも反対である。辺野古新基地建設の埋め立ての土砂を、沖縄戦の戦没者の遺骨が混じる本島南部から採取することは問題である。建設予定地に軟弱地盤が見つかり、必要な土砂が当初の7倍に増加したため、計画そのものが破綻している。内容は、国内移設を前提とするのではなく、あくまでも国民的議論を行うことを求めるものであり、賛成する。

広報協議会を開催しました
 【9月22日】
 【11月17日】
 ▼各部会の状況報告について
 ▼議会改革の調査事項について

全員協議会を開催しました
 【8月24日】
 【11月9日】
 ▼新型コロナウイルス感染症への市の対応について
 【10月6日】
 ▼小金井市中期財政計画(案)について
 【11月16日】
 ▼庁舎等複合施設建設事業財源計画(案)及び小金井市中期財政計画(案)について

この議会報は再生紙を使用しています。*ごみ減量と資源の再利用にご協力ください。
 この印刷物は、植物性インキ(石油系剤を利用するかわりに植物油を溶剤としたインキ)を使用しています。



小金井市はGPN会員として
 印刷のグリーン購入に取り組んでいます

広報&議会改革特集

特集1 もっとわかりやすい市議会に！～広報協議会

小金井市議会では、各会派から選出された議員で、広報協議会を設置しています。市議会だよりや市議会ホームページのほか、広報に関して必要な事項を協議しています。紙面改革部会と広報部会に分かれて審議し、最終的に全体会である広報協議会で合意を図ります。

紙面改革部会 これからの『市議会だより』の写真に注目！

これまで、市議会だよりの1面は、市内の桜並木や阿波踊り、なかよし市民まつりなど、その時々々の季節の行事や、新型コロナウイルスワクチン大規模接種会場の様子など、市政のトピックを議員や議会事務局が撮影した写真で構成していました。

紙面改革部会でアイデアを出し合い、これからは、市内の写真コンクールや作品展の展示物等をお借りし掲載するなど、市議会だよりが市民の

方々にとってより身近なものになり、関心を持っていただくようにしたいと工夫しました。

今回は、小金井市観光まちおこし協会主催の写真コンクールで特選になった、小金井の風景です。今後も、ぜひご期待ください。

他にも、今期の紙面改革部会では、市議会だよりのサイズを変更して読みやすくすること、「市議会だより」というタイトルを公募により変更するなどの提案も協議中です。



広報部会 小金井市議会ガイドブックの改訂を検討しています



ホームページに掲載しています

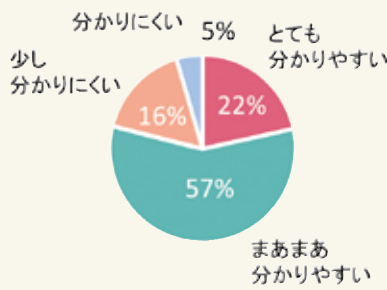


表紙から11P 12Pから背表紙

議員が手作りで作成した「小金井市議会ガイドブック」(2004年初版)をよりわかりやすくするために、話し合っています。

2020年度に、ガイドブックを授業の資料として使った児童・生徒の皆さんのご意見も参考にさせていただき、その一部をご紹介します(市教育委員会が作成・実施したアンケート結果をご提供いただきました)。アンケート全体の結果は、市議会ホームページに掲載予定です。ガイドブックは、市役所本庁舎4階議会事務局で配布しています。

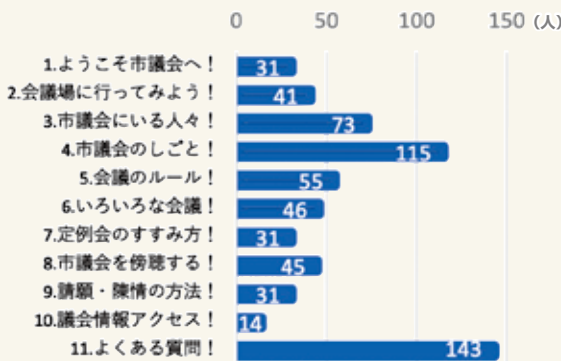
●ガイドブックはわかりやすかったですか



●改善すればよいと思うところ (自由記述で多かった意見)

- ・白黒じゃなくてカラーにして、写真やイラストを多くしてほしい
- ・難しい言葉の意味を説明してほしい
- ・漢字によみがなをつけてほしい
- ・現状の課題や解決策を載せてほしい

●ガイドブックを使ってみて、特に興味をもった内容はどこでしたか (複数回答)



ご回答いただいた
学校名(学年)と人数

小金井第一小学校(6年生)31人
 小金井第二中学校(1年生)31人
 緑中学校(3年生) 158人
 合計220人

※ご協力ありがとうございました。

特集2 議会改革の議論をスタート！～議会運営委員会

議会運営委員会での議会改革に関する諸問題の調査に関して、現在検討中の議会改革のテーマは以下のとおりです。

| | |
|-------------------------|-------------------------------------|
| 広報・広聴に関すること | 議会の広報活動及び広聴活動について |
| | 議会報告会の複数回開催または広聴機能として懇談会を開催する |
| | 小金井市議会YouTubeの動画を会派や議員本人部分の二次使用を認める |
| | 市議会主催の議会報告会を複数会場で行う |
| 議員定数・報酬等に関すること | 「小金井市議会のあり方(定数・報酬等)」についての調査・協議を実施する |
| 議会運営に関すること <議会機能の充実> | タブレット貸与導入<市議会DX-1> |
| | グループウェア(情報管理・共有ツール)の導入<市議会DX-2> |
| | タブレットPC導入の検討 |

また、その他の調査として、議会基本条例について、災害時における議会活動について(業務継続計画等)を審査しています。

原稿は議員が作成しています

議会報告会を開催します

市議会では、市民の皆さんへの説明責任を果たすため、議会報告会を開催します。詳細は決まり次第、市議会ホームページ等でお知らせします。

日時：2022年1月28日(金)午後7時

場所：小金井 宮地楽器ホール(小ホール)

問い合わせ：議会事務局(042-387-9947)